

三番瀬再生計画(新事業計画)における平成23年度水産関連事業について

施策区分	事業名	3か年の目標	平成23年度事業		
			名称	予算額 (千円)	内容
3 漁業	1 豊かな漁場への改善の取組 【水産課】	漁業者・地元市及び県の協力による漁場改善への取組, モニタリング調査を通じた漁場改善効果の把握	三番瀬漁場改善支援事業	3,615	三番瀬を豊かな漁場に再生するため, これまでの「三番瀬漁場再生検討委員会」の検討結果をもとに, 漁業者・地元市が取り組む漁場改善策の具現化を支援する。 ・「三番瀬漁場再生事業連絡協議会」の運営支援 ・漁場改善策と連携した現地モニタリング調査
			東京湾漁業総合対策事業 (貝類漁業振興対策・底質改善)	21,000	漁場環境の改善を図るため, 漁業協同組合が実施する漁業権漁場内への覆砂による底質改良に要する費用の一部を助成する。
	2 干潟漁場の環境保全 【漁業資源課】	アオサやヒトデ, ツメタガイの回収除去など良好な干潟漁場環境づくりの推進	三番瀬漁場再生事業 (アオサ対策)	215	漁業者が取り組むアオサの発生状況調査の指導を継続するとともに, アオサの利用・処理について事例収集等を継続する。
			環境・生態系保全活動支援事業	1,900	漁業者グループが実施する干潟保全活動に対して「千葉県環境・生態系保全活動支援地域協議会」を通じて活動費用を助成する。
	3 ノリ養殖対策 【漁業資源課】	三番瀬の漁場特性・環境に対応した適切なノリ養殖管理技術の向上	三番瀬漁場再生事業 (ノリ養殖管理技術向上実証調査)	1,710	巡回・技術指導, 生育状況調査等を継続して実施し, 漁場特性や環境変化に対応した漁場の行使やノリ網の管理方法など, 養殖管理技術のさらなる向上と改善を漁業者と連携して取り組む。
			東京湾漁業緊急増産対策事業 (高水温耐性ノリ普及促進事業)	1,595	新品種ノリ「ちばの輝き」の普及を図るとともに, 漁業者が求める新しいノリ品種の作出に向けた取組を進める。
			栽培漁業試験調査事業 (のり生産管理技術システム化試験事業)	897	ノリ養殖管理技術の向上を目的に, 採苗育苗技術の開発並びに養殖管理情報及び養殖支援情報の高度化に必要なデータベースの維持管理を行う。
	4 貝類漁業対策	アサリの冬季減耗対策, 稚貝対策, ハマグリの資源培養, ホンビノスガイ資源の有効活用の推進	三番瀬漁場再生事業 (アサリ減耗対策実証試験)	1,130	冬季のアサリ減耗対策として, 被覆網等の簡易的な設置方法や管理手法の開発に取り組む。
			東京湾漁業緊急増産対策事業 (ハマグリ資源対策事業)	3,488	放流ハマグリの生息適地調査を行うとともに, 県内産ハマグリ人工種苗の粗放的生産技術を開発する。
			栽培漁業試験調査事業 (内湾貝類種苗生産技術開発事業)	343	県内産ハマグリ人工種苗の集約的生産技術の開発に取り組む。
栽培漁業試験調査事業 (内湾貝類漁場調査事業)			185	東京湾における貝類資源及び漁場の適切な管理, 利用並びに増殖手法等について, 関係漁協を指導する。	
5 漁業者と消費者を結ぶ取組の推進 【水産課】	漁業者と消費者を結ぶ「千産千消」などの取組推進による, 漁業の活性化	水産物販売流通消費総合対策事業	6,060	県下全域の取組との整合性を図りつつ, ブランド化及び食育の推進並びに資材や広報活動等による販売促進によって, 漁業者と消費者との結びつきを深め, 漁業の活性化を図る。	
4 水・底質環境	11 貧酸素水塊情報の高度化 【水産課】	漁業者と共同で調査を実施し, 「貧酸素水塊分布予測システム」の運用による貧酸素水塊情報の提供の継続, 浅海域への湧昇を予測するシステムの開発に向けた取組	漁場環境調査事業 (東京湾漁場環境調査事業)	209	東京湾漁業に大きな影響を与える, 貧酸素水塊などの環境変動及びノリ養殖漁場の環境を調査し, 漁業者等に情報提供するとともに, 資料を集積し変動予測の基礎資料とする。
			東京湾漁業総合対策事業 (貧酸素水塊対策調査事業)	9,600	沿岸浅海域の貧酸素水塊の分布状況や底生生物の生息状況を調査し, 貧酸素水塊の影響を明らかにするとともに, 沿岸浅海域への貧酸素水塊の波及を予測するシステムの開発を行う。